

最優秀賞を獲得し、表彰される金津高新聞部=11日、福井新聞社・プレス21(棟田崇仁撮影)



県学校新聞コンクール

金津高など4校表彰 本社



県内高校の新聞部が成果を競う「第52回県学校新聞コンクール」(福井新聞社、県高文連新聞部会共催)の表彰式が11日、福井新聞社・プレス21で開かれ、2年連続最優秀

賞に輝いた金津など入賞4校をたえた。

式では、藤田佳久・新聞部会長(鯖江高校長)があいさつで「学校新聞制作は全校生徒が校内情報を知る公益性の高い部活動」と意義を強調した。審査員を代表し、福井新聞社の伊与登志雄報道センター長が講評を述べ「校内だけではなく地域の話題なども取り上げると、新聞への期待が高まる」とアドバイスした。

金津は定期発行する「金高新聞」をはじめ、号外などで校内の情報なきめ細かく紹介した。アルバイトを禁止する校則に対し全校アンケート

トを行い問題提起したほか、野球部が県大会で初優勝した様子を2度の号外で伝えた。

優秀賞の美方、奨励賞の鯖江、特別賞(努力賞)の武生商も表彰した。新聞は15日まで本社エントランスホールで展示している。

(中野克規)